思出を語る南将

日滿和親强化を切望

けさ満洲國に第

れらの南軍司令官

日

豫算委員長

會

常情變らず

年内に御

届け

する様

## 『東京特電廿四日發』碳府野球友館の微妙なる 微妙な空氣の中 感よける召集さる 衆議院劈頭議長選舉

天多籔をはて<equation-block>選し議長選擧限りにないては政友會の結束がな低崩潰しない、そを明示した同は二十四日を以て召集せられ、難談院は直に成立の手観を続り、影談院は繁華恩邀雖を行った結果、政党館の灩田國橋一(一)ものさして異常の注目を惹きつくある第六十七議會、即ち岡田内閣最初の通當議 議長選舉結果

育者三郎氏 (政) 第二候補に関田駅不足のため更に投票の結果、宮

政友の濱田氏當選

「東京二十四日最間通」税田源氏 辭令傳達

貴族院成立

さは思はれず、 大連市歌事館以に南金の中合せに大連市歌事館以に南金の中合せに大連市歌事館以の変出を選くるため

熊七氏は本月上

特等一千圓福券付

爱治町市

成王商公

お正月

薄おお鉄重端子箱

花臺特選賣出 お屠蘇揃、吸物

神物粉棉

連鎖街銀座入口

カ政氏へ哈爾彼地方法院推事

冬のオ

0

野島領

電話三九九九番

世帶道具商

新京日滿官

民主催

夜帶同日下内務局長さ共に二十四満瀬副機裁八田墓明氏は杉本秘書 様である。 八田副總裁北行 ▲井上輝夫氏(端洲泉麻事務)同上 ▲石原重高氏(満鏡参平)同上 ● 本原重高氏(満鏡参平)同上 | 本情水常雄氏(貿易商)同上 ● 本情報表生氏(潜車大佐)周上

へ々に機別の 東、司令官南大粉出迎へのため北行 ・皇太子殿下 した

左の如き謝齢を逃

る人々に増別の

本意、観覧さして入済。 新春お納めの洋服 特別調製 命を年内に承ります。背廣 オーバー、トンビ其他命を年内に承ります。背廣 オーバー、トンビ其他命を年内に承ります。背廣 オーバー、トンビ其他

但各種合せて三百着限

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

華府條約廢

棄後の

郷金さ、三千萬國民の農塾さな、駅かは、三千萬國民の農塾さな、

本對策

**正目すべき諸點** 

南極東はサンタクロースの総さ は子供の世界以上の馴綜に活象を は子供の世界以上の馴綜に活象を 大六議館の不養爆弾を抱いた

政府が若し好んで挑戰せば 却つて結束を固めん は、徹底友素も 

日衣の勇士を 出迎へませう

政府側及び反對

大連市參事會

員の改選

二十五日午前八時大連驛着

製 黒朱子足袋……二足

八錢錢

足袋類奉仕大安賣

の他稲助たび、つちやたび、白羽二重、白人絹、子供たび豊富に品福 9<sup>R</sup> × 12<sup>E</sup> - 250.00 8 × 10 - - 184.00 7 × 3- - 144.00 6 × 9- - 124.00

事にお仕立致し年内に御届け申上げます 未だ僅少年ら餘力が御座います。弊店でのA買物は丁 仕立師一同の文字通り畫夜繁行 大童の大活動により



南軍司令官の聲明書

開廳式

電影學院の本年度卒業生中より十 さも各百五十年の堂々たるもので さも各百五十年の堂々たるもので

までの別 被ニキロの地脈に干五百哨の敷地までの別 を地震し本月下航底から 整要工事 に終手する手響さなつてゐる、現 を行ぶ 地は巡灘川上流に做する風光明媚 の松椒地響で茶に建てられる本館 4 に続満層の趣樂線式をこりか優舎

東京の世話は大川の始の観楽たる 大川 さ月が生て残つてねため小林正雄氏が著子さなづたが さま現のやうに著んである 学佐美華兵艦の三人だけ

海軍大學一行

小花方から九十冊及び同金州の墓 事一同は苦十冊及品物館額四十冊位、同職前 る夏の記で

小林、向後一兩氏の墓發見

凱旋

遺骨

喧市郊外志士の碑附近で

一月二、四、六の三日間大阪一壁校ラグビー 廿五日定期船で

助か

北王を繋が道完するされ数は な王を繋がるされ数は さ云ひ金州購買組合から資上金八 飛んで火に入つた冬の | 清刊金峰を部取した記 | 公園二料理店五十號王

東撮影中の日本粉校一名さ附近の 東撮影中の日本粉校一名さ附近の 東北がネニコルスキー村において 製造製け、満園地に近き課館が

日本將校抑留 ソ聯官憲が取調中

ヨナラ

し歌客したが、カルモチ見、大連整で閲覧の結果 歌風してゐるのな通 してなり生命形束な

縁談が破れて

だべーゼル、石油は

曲痛でセロンン(聖路心)日本橋薬局

近げる、毛皮は敷物の合い心者で人た見 四日午前零時三十分謎の側に頻脚 を果酔なんだ解釈さ見られてゐる 自聴脱低は濃むしなく世 は二十三日午後八時ごろから二十 市内紀伊町一番地震闘卵岩駅(%) 酒一升呑んで

南京特許

| 大学大学 | 新京 電五九二二 | 大連 電二二三四六

題の結果自然を加てたものらしいが飛跳の通知が来てかり、之な悲

タコマヱンヂン

好いお重で

好いお年を迎へましよう

御重詰の注文はゼヒ

例年の通りほていに御申

附け下さい

までくろこめて御詰めいたします

木炭瓦斯中毒

キュービー

マヨネーズ

途中、然に善職し始め路上に転師 クリスマス晩餐に クリスランチ 七面鳥付

**鬱甌の手能な受けた結果生命な取らた地震とが、直に大連撃に急報と光塊** 

一二十四日午前八時三十分ごろ市内 事業で普加架成三〇〇級交城〇回 事業で普加架成三〇〇級交城〇回 の職名が、昨夜線たまくの強で転 無政艦に陥ってゐるのを工事監督 が置見、安部警局のを工事監督 が重し、場合のを工事監督 が重し、場合のを工事監督 が重し、場合のを工事監督 の配名のを工事監督 の配名のを工事監督

(日五十二) 晴後雨小

度 関自全一切関係標之後 度 関自全一切関係標之後 度 関自全一切関係標之後 解雇廣告

毎日のお食膳に 不意の御來客に

な値段は一イ

倒年の通

重詰の

大連市運建町一五〇

受け します

を購入時三十分ごろ老虎 電影に繋記機脈を着た店 な歌を書き した蒙末世様の一腕蔵である… 奏してゐる 面した、髪鰓、髪顱、輾音……さまとしな破戯から寒間著な戯れやうさする終れな人の頸、としい剛起の襲兵中、二十三日から二十四日にかけて、来るお正月な特たで死な続いだ人 が見じ、日下國際部備 家もなく 明年度大學学業の新入職就就能從 この男は宮崎縣北部 主、右日本特校上取職べに際し、 たから独しに来たのだと述べてゐ を、右日本特校上取職べに際し、 たから独しに来たのだと述べてゐ 人が多かつた。この人達の中に「着は主意用込まれたいまらなかつた者のうちにも惜しい」者は主意形象を表していまった。後者も遊戯ゆきには愛考者が多數態薬し、採用になりた。 の旅急が "應募者の眞劍な 昨日から實に五件 い暮に 態度に感激した。 試験銓衡を終つて歸連した 滿鐵石原人事課長談 にもろ真倒磨暴者ばかりの採用 た打たれるものがあった。なは ・明春一月には瀋線本社で満洲在 住の事門帯接、中等単校卒業者 に對する入社試験を行ふが今年 に對する入社試験を行ふが今年 既、家五回上海、青島濃察職はツ 快な放行= 繁二回北平、天津職祭 前者は既に定員二十名に達し締切汽船後援で人員事集中であつたが な事情の人があつたやうだ、 の旅行計畫 年始休暇利用 ト・ピュー 年年 始末 特等 金壹千圓景品附賣出し 新入荷品豐富品榭 最低の正札特價品を攀げて景品券泰仕 日 カイ 新シラ 帽 大フ袋下イツ 1子 0) 明日の御買物は野崎で御願申上ます 浪 速町 御 ノリスマスケーキ 0 一七五一三一 園画十一 園 園 五五十 十十五十 十十十 全計を建設を選択を建設を よよよよよよよよ リリリリリリリ あくまでシークなデザイ 支 すばらしい風味 浪 敿 度 御用命は早い目に 品用人婦御の中華 明廿五日限り 華 洋 電話三二七八番 通 Щ 大

九〇一五(表代)電

満洲に棲息する

本社主催の猛獸狩を機會に

關東廳で實地調査

してゐるさいはれてゐる動物に関 して次の知き説明なつけ加へた

の鳥類は恐らく無数に様 の鳥類は恐らく無数に様

西崎場 オリンピック

こ取調べの保官に申立てるため、常夜適量をを発用して私たが、常夜適量をを受けているが、常夜適量をを受けているが、常夜適量をできるが、常夜適量をできるが、常夜適量をできるが、一般では、一般では、一般では、

カラ東がするので駅電弧鉄が配って用手限三対機の他技術者こさ 選城町遊脱三対機の他技術者こさ 異様な呻き聲 全各地溫度 一定新長州 同大度 一定 新長州 同大度 一定 新長州 同大度 一定 新長州 同大度 一定 新長州 同大度

小洋相場 (昔日前十三時半)

丸屋洋服店

期間 十二月二十八日迄

見話七二五四・七二

3

猪

一番館さして日活、松竹一番館さ

一部トラストを形成した起興行部 の大物を加へた 堂々 たるもので

国境の町

大事のから

絢爛たるト

新興一番館映樂館

らは、不平と、公館に、

中堂の軌跡から

らせ、支敷を続じられたせいふして使いうちに掲載人理をさせるか

しても、容易にゆるされない格式にあつて、十年、二十年の住業を

せない酸つきて、人々は、小

へら、 大班をつけた

置さすれば、電話が動だでしか、こんな味をいふかし

発和され

がわるの私情

大河內傳次耶

重役勸誘を一蹴

日酒の売組スター大河内館次郎は

造ひ上つた十歳の稚館に

だがかい

ほんさだ!」

素が、答へる

一般要少か記さやら、ごんな

「誰に聞いた」

えな、馬鹿げ

それや、朱王房の聞きちか

もし、それにして、事質ならば、

歌つてあられないプレ

登岳

新王房は、那線なつよめて、 を配させたさいふだけではない」

っまだ、十歳や十二の少重な、 ものに、ものものしい入戦機能を あのに、ものものしい入戦機能を あのに、ものものしい入戦機能を 既は、立つ者がある。

聞く所に依るさ、座主は、何さ

である。こぞつて、我々は、座主 「かゝる、歌像をひらいては、日」 の私心を、網難しようちやない

座の一角から立つ者があら らさ、歌通するかし

花治

東海の顔役 日の次郎長を禁

一家の職者を訪れて核糖製製して 海の離役」を決定した、これがシ 次郎最誕生百二十年記念映画「東 大郎最誕生百二十年記念映画「東

石太プロ新春物

明重張演藝 告げて、一山なうごか かんかせー・」

院主や阿闍梨たちにも、

ら、名とは、経路に配つー 本見五郎さしての若き日

長興行部躍進上 二都トラスト形成 十年度の活躍注目さる

城に迫つて日活館に次で穏で、そ おける成様は最に松竹一書館の牙 おける成様は最に松竹一書館の牙 一大日吉田漢三氏との観光事代より 一大日吉田漢三氏との観光事代より に打ちらわされ、こ って日活然方新内職出現な機に故尾しるものを標へられてぬたが、駆じるものを標へられてぬたが、駆じ とて一致し、取締役職田職一氏が とて一致し、取締役職田職一氏が かつた、これに動し大河内は自分大河内に食見して動勝するさころ 上橋之城の先機に酸い、

昭和九年度正月興行を

十月一日寒天の寒天 部系統の映画 質明の策さみるべきだらう 最近大河内の 動くが、前日活所異池水浩久氏 色を希望する智を答へたさい れてゐる折極、彼の重役一跳は

映画がはもう

キネマを提携して完全にその目的

十二日華夏

去る

市なつなぐ長男行

風上映く書さして新京キネマは 京キネマさ 提携 飛京キネマは Æ

をが試験の結果は衝駆だつたので 倉領支配人ドノはも単な 天平のお重詰を

御用命願ひます

宅の店

新京永樂町

天

電子 東 新四人 王 大 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上 上



御

進物品も連鎖街

この冬仕入れの新品のみ豐富に取揃。

只今輻引券二種進星付大費出し中

日の丸側放進量幅引き

洋

品雑貨は連鎖街

只今景品附歲暮賣出し

御仕立券附

婦供人

服地ピオーバ

夕 | | 地糸

開催中人子供

也

便利で重賞な

210 · (7) R 御相談に應じますの線業に関する様での ★ジャズ・バンド演 ★ジャズ・バンド演 ★會費・晩餐★ 貳圓・商子 ★ホテル玄關にて豫約祭ね求め下さ ★餘典・オコサマにも 0 **東部六五四四季** 笑つていたどける餘 = 業所

川〇丁匠し大連 大山通

屋

御頃合の品多種多様お好みのまゝ潤澤に取揃。

店内に御殿幕用好適

銘酒白龍正宗

大田というでは、これにはいりにいいまけられている。

胃腸をこわさぬ

模範的頭痛藥

歳末の 御慰み景品付

お正月用の洋酒、 食料品は

浪

IJ

炭暮御贈答品大賣出し

速

店本屋ダク **举八四七五話電** 

創業以來の好成績

复期 の輸送は開古島が書

り下りごも激増し

1

日までの貨物輸送短敷な月別に見れ年度上半期たる四月以降九月末

前述の大豆安懐に依る地が増加の原

は、後にあつてはこの地東型の削減することは必然である、左に十月以後の貨物輸送運動を示せば、但し

促成胡瓜

満洲輸入の

臺灣西瓜

率裁培の促成物花丸胡瓜の輸入

静岡物が優勢

行出張所乃至湯出所の設置に 別行等收納機關さして鮮蝦支 銀行等收納機關さして鮮蝦支 銀行等收納機關さして鮮蝦支 銀行等收納機關さして鮮蝦支 銀行等收納機關さして鮮蝦支

カー月一日より日銀代理店さらて除 大 銀は満洲各地に十二支店八出銀所 大 銀は満洲各地に十二支店八出銀所 大

著版を機分づつでも緩和してゐる ・ 生産業者も減く生産過剰による ・ 生産過剰による

原物は極く少量の入荷でさし一本十錢の相場、土

○神戸屋株式店

早々正式に登送

けでも約三萬箱さいは日本地市場の申込殺到して

日

のが一日億か三百九十箱の燻蒸を

たるもの世三行に及んである、鑑されたるもの五十二行、却下される い五十二行、却下される

は局盤業許可の期日たる十二月廿

合併

人注殺

苹果輸出激增

蘇生した果樹園主

一〇二三四〇二六四 九三七六二〇三等

北鉄管理局管内の大豆主保継度電池の大豆主保継度電池の大豆主保継度電池の大豆主保継度電池の大豆主保継度電池の大豆主保継度電池の大豆主保継度電池の大豆主保継度である。 北鮮混保會議

申分なし、

江崎貨物課長談

等は幾分低下してゐる、水分は 「四郎では一、二、三等の完全較は を無は例年になく極めて顕満に ルでは一、二、三等の完全較は を職様代表者十就名豪塾して第一 非年より品質向上してゐる、四 の日正午よりヤマトホテルに滿郷。 壁は幾分低下してゐる、水分は 「四郎でよりヤマトホテルに滿郷。 壁は幾分低下してゐる、水分は 「四郎でよりヤマトホテルに滿郷。 壁は一、二、三等の完全較は を職様代表者十就名豪塾して第一 な 製の加く昨年十一月登布された満一級の加く昨年十一月登布された満一級行法の適用により監説中順 六月 一杯にいれた打っ

中國系銀行(各支店)預金高 二千萬圖

銀行の養践を助成することになつ

式會社)たらこめること設銀行は有限股份公司(即

があるこさ かるこさ 楽天各都

資本關係な調査中で さしては既認銀行外に新銀行法に以上の如くであるが粛洲國際政部 (情付報 二子四百萬國

より相常殿歌し 銀行券の流通増から

康徳 二年より新設される内側銀行が 十月二十三日歌政部大臣の変令に より分規を設け資本金は繁製資金 に記行債権者の撤保金

に本支店を有するよ

市

況(井四日)

大豆昻騰で

鮮銀の奥地充實

等北出張所は元日から

要性に職み近く響北(野野道)

にて高値近物投物ありて突込む厚の偽め標金は人気率~休日控厚の偽め標金は人気率~休日控 【上澤二十四日妻】借款氣構へ 【上澤二十四日妻】借款氣構へ

九八六元八 六八二元二 着 着

早小小雪洲雪洲雪洲 杉ツ川 F春 勇豪代

廿五日より二二日間 一十錢狀祭菰

あるから從つて敷曇し滅する響きを強音漆の繋が満洲に滅れるの

食理の運びさな

★属でも農民な職者とするチェーキリスの農業機械の輸出が 今年に入つて目立つて増加し、 ので農民の購買力はや

司

五十二行を許可

明春早々内容を發表

◆・整業國滿洲の輸入者は遺憾な がち土地駅線から来たもので甚 あるがその概感には今一つが 機の質問かから即應なつとは に根感がなく、大豆は農民や つ安けて

体物 不申 四四八〇

| 煙|| 一日の馬場の | 大河内(博次郎主演 館

九年度混保大豆標準 を切り更に中部、粉末が北部さな 一を切り更に中部、粉末が北部さな で中部地方の豪遊、六、七、八月 が北部地方の豪遊、六、七、八月 が北部地方の豪遊、六、七、八月 中國系內國兩 納會ご初立會

商神に

五旗

昨年度における織土収入一億一一可能性がはつきりさ見えて来た際の繁製成績を急激に好物なし。態業以来の新地銀を造らんさする高圏線の總括能委託網線、満線、り暗和四年のそれを複影する満線 

旅客收入も二千萬圓突破か

くかの概があったが昭和八年ごろから概く上り選続が増加し九年に入ってからは完全に下り貨物も上りに匹敵し傷るだけの勢力を見せかつ一年を平地して満蔵機の貨物も上は保密の製化を見せるこことなっ 半期においても上半期同様であ

廣告部

話四四九

お古

本年度最高の成績を得た月よりの使



歓迎準備を整

趣味

切廢止

て各方面の跡脈を揺く事があ

職務に必

# 激・歡喜の渦中

我等の南軍司令官 一夜を明して

道るその入京を前に新京市内は指摘の総末銀分に和して戦巡線分戦に震撃さ時年春臨時弾車で帰れの國都入りかなすここになつたが、無事安東都の報に 動理事情を全く整へて今はたと看低を待つのみさなつた を地へる在南北人はもさより満洲國民の歌喜は城内外

或

の試案を基

いが主張達成を期待

岩下大佐打合せに歸朝

ないる場合れるので

を既成職に震つたにも揺らず民政院 戦から民政院に安徽を申込み前議

一十四日午後八時輩列車にて

(滿機機託) 同上

の衆議院議長選舉は歌友

東司令官に難し左の加き撃員を修一下め差置された石鬼停徹武官は南下の差置された石鬼停徹武官は南

**南軍司令官** 

参天の南將軍

議長選舉は對立

御贈答用戶

委員長では提携

民政黨の苦肉策

▲吉田淳氏(大阪朝日満洲支局員

華氏〈繁日地方事務所長

| 「日本 | 「日

石にも勝る正義感を第一の生

澄江氏

・ 総じ御本人致つて平 集

日 切つて今日添大連なく職費を 財力で会日添大連なく職費を 乗して来たに速ひない。 今・着低以来好きな書面も つ。 の割くでもある。 の割くでもある。 の割くでもある。 の割くでもある。 の割くでもある。 の割くでもある。 の割くでもある。 のまる。 のでは、またい。 のでは、 のでは

遂に根本的破壊

明春事務開始 政民聯携は

滿洲國入りの 司法官來任

\*\*\*\*\*\*\*

每夜九時迄營業

•新年用食器賣出 **食料品各種大賣出** 

三越大歳の市

◆歳末吳服雑貨の大市 御歳暮の御贈答には……… 三越の商品券 ……贈るに便利受けて重査

議長選擧を契機に

ける日程

表

4

米政府の好戦的言辭抑壓策に

外務當局談を

南軍司令官着安 軍司令官と歌送迎の人々安東驛頭にあける南關東

人連民政署長に

小谷氏就任か 内務部長に米内山氏が田邊氏

關東州廳首腦額ぶれ

滿洲國々

際收支

大連市民代表赴京

横濱正金銀行於聽

大連市試體

電話代表三一六一番

圓(全額拂込濟)

新くの如き首脳部の更任期に留 新との如き首脳部の更任期に留

部で手腕で熱意さ

て日満融合の大目

葡萄酒

白葡萄酒の

の題問制幣

に調査 力法・分擔を決定

立

壹億貳千四百貳拾五萬圓

再度の凱旋行

底溝ツ瞬間点の離合せには至5な て論論が行はるべく、年内には ・ て論論が行はるべく、年内には ・ では ・ できる ・ でき

のる が、同原氏脈の脈神響無寒寒寒のた からのは外膜を附近では、明では大土造門響梅u素寒寒寒のた の。 の 既付け市場設立な配動版に土地質 な中心さして一大市場な開設する には では数子底師な観察する事さなっ は、では数子底師な観察する事さなっ は、では数子底師な観察する事さなっ ことになった ことになった

少く康定數に癒しないので、同様「【新京書話】二十四日常能さてゐる、融して現在では未だ申込」「図、次院」合「議式ては終下店師を越繋する事さなつ

ける非公式運轉 六月以輸品或工事を懲ぎつ、あつ 102 一部

甘井子發電所

聯盟成立

書館の蔵者並に學校の技術的

金の部時機、北線附

一大市場を開設

鐵路局が三年計畫で

身に餘る光榮、威謝

今後益々軍民の協力を切望

岡村將軍の離滿挨拶

機の途につくことになったが、 機の途につくことになったが、 機

大将に魅行して能説の途につくが 来る廿六日午前十時新京教、劉刈 来る廿六日午前十時新京教、劉刈 が

旅大に於

ける日程

二十六日穀州大橋と共に母園に凱搬多の坑橋を残していよく一来る

日

否な大命邦受後、大將が機に臨るに對する抱護があるであらう

要練目資料を携へ二十四日午前

要事官は二十四日午後二時外務省 郷目取締めのためカズロフスキー

瀋海驛季前に

なる食料を提供し、且つ際意なき、なる食料を提供し、且つ際意なき、なる食料を提供し、且つ際意なき、なる食料を提供し、日の酸の酸高下が滿洲面の遺貨問題が又これに供い湯洲面の遺貨問題が及これに供い湯洲面の遺貨問題が

北鐵交涉促進

細目資料を携行して

森田交通部司長きのふ東上

北鐵交渉の

細目問題

**米遊したパーンピー調査圏の知** 時その緒に就き、 鎌に英國より

說

經濟的開發には

として南大将の新任**な見**たの 旺満全権大使並に関東軍司令

微なる新局面を疾跡せんさする

保せない。

機能や軟線を減な行び得るもので は、1 着添線の整無験等に 以て全職 上へ通」の理 壁を 以て全職 をでは、 ・ でで、 ・ でいる。 ・ で

通貨安定が必要

幣制改革の如きは將來の問題

山成中銀副總裁意見

人連の呼稱 市會積會第二日

を行び、日浦限国令後の經濟熱策を行び、日浦限国令後の終遊説明等 要認により經濟事帳の職遊説明等 を行び、日浦限国令後の經濟熱策

幣制 及び金融上から有力

して昨年登券増加に依るイン 「貴の安定な最緊急事さも、而も「針であるせいよい達してゐるが、この釈説に「五、議洲國は幣側の統一せ共に還」舉げて粉來の調査研究に八千萬國、現在約一億七千萬 「てゐるこさ 「根の數字を大きく示して安定し」れて金國本位の監察吃ご

大連市金板館(第二日)は二十四 大連市さして融票を設定に乗りまり歌能、野殿 開東町 司令前者低に際し大連市さして融票を表すべきこと及 か大連市さして融票を表すべきこと及 ア大連市の呼機関連につき質問、

職員非常

CHEE 1110 FCE!

のクリスマ

週間寄附

MACCOT.



行商取締

◆ ご頭がく疑しげないかさま行職 人を見受ける、 薬に米ロ買びに 想にしい、 熱し飯職を押へない ため変書に連れ行く識にもゆか す、 唯自らピクくして「歌表し て居るのみだ、 比僧殿は一年増

第四十七次國際院會斷提出試案左

式を経り、顕東州一 かってになってゐる

無的運動中であったが、引張り屋 を解放せんさし延吉を拠んで織 が、漂流は各々目が質節のため自 が、でいたが、引張り屋

【東京廿四日養園館】柳立行職みの諸州郷源會は(資本金千二百萬 滿洲類創立總會

赤軍極東輸送

國際列車滿員

訓練處卒業式

the Tasto 二、五〇章

日本各地名産·致

バ連 ス貧 隣街

廿五日











遠近に拘らず配達申上ます 吉野町



====

後場市況(世四日



在総生徒出離の下に離大な際校式 一部の子女を戦略すること、なつから同校講堂に於て來覧保護者、 二千圓、獻ら新甕屯方蔵の新隊地衆小壁校では二十三日午前十時半 総骸五十五、此工費機能二十九萬米の機能を終れる

白菊小學校開校

慶尚北道安東郡臨東面表 彰 狀

二十三日盛大に墨式

日

引揚げて

は

ものは見積書提出の上東に伴び新設單價設定 事入札養表時期(松

羅津建設に當つた

三百勞働者を表彰

柳震杰君努力の結晶

さの意見を述べたことである

は支那人者が主義り来な喰って は支那人者が主義り来な喰って は支那人者が主義り来な喰って に繋も高難順では に繋も高難順では に撃も高難順では に撃も高難順では に撃も高がされ度いき速べた

王殿忠中將

【多天】经来 等合治力二十

選手奮鬪

歌した、 传えその成績 といふ雑姓のがい選手の はなだり午後零時中 でしたが各

一着汾陽(千代田)二 \* 一着三本へ帰り三者

唉いた大和撫子

海倫入城に殘る美談

【安東】蘇末同情週間中の同情金

-日の締切に子二百回さい

高峰蹇君

芸名の服さん・鳴ぶし

同情金

安東の歳末

エニスの思ひ

具會な開催し創立以来時ばれて来 『古林』古林南工會では過般常識

商工常議員會

殿日唱歌

せったの無人

|着中村(同)三着田中 職業の程さ化とたがから飲の こころ低々同職城に滿人の妻 の大和無子一粒、去る大同 塗炭の苦悩より救出とたが入 しの大和無子一粒、去る大同 塗炭の苦悩より救出とたが入 が放か軽へして海倫閣域によ 獣の意を表しつ、後継を恐れ が対して海倫閣域によ 獣の意を表しつ、後継を恐れ があるを表しつ、後継を恐れ から感 に

七秒、二番山口(千)三者

俸給を割いて

冷害地同胞へ

松村一等兵の美學

「私達が四月からキャラメルを行くありません」

奉天の男子、女子及び 大の男子、女子及び大の男子、女子及び

全國地籍調查 康徳二年度から着手

居るから近く右加藤顧問の帰任 郷査に使る地殻の総一等を相優を でなく中央土地局に於いても目 なかつた膨もあるが現在を痛の下加藤顧問を に派遣し暮ら日本の土 民は税金その他の腕梁より未だ に被金その他の腕梁より未だ はが 一覧に できる から近く 中央土地局に於いても目 なかつた いまが多くの地の腕梁よりまだ。

土地問題の解決に

に日本観察の節に出た間のでは主要 安東に着任

一着山口(千代田)

有今村(同)三着宇津木木 一着汾陽(千)二分木 一着汾陽(千)二分

が係前とこの美器に感じ直に影響が断が係前とこの美器に感じ直に影響

小唄

液 千 島(美分人b) 小眼睛太郎

つ脱ると

鎭江山新設参道に 八鳥居を建立

かけて、整部式グリスト教館では二十五日の前を祭から二十五日 匿名四女學生

電事天』二十三日午後四時職事天 あつた、被女達は解官の前に五十 一面二十銭の現金さ 「要港都へこのお金な渡して下

七日の夜に逐ばし、が解館が事態を避んるさ

甘くなつた! 日本料理全盛で砂糖が増加 省が

吉林省の現物借欵

柳の板を世界の限々にまで普及さ」は一九三四年二十四日はクリスマー 東天一曜に十字を切つて愛さ平 して整種キリストが降脱して今年

各教會一齊に行ふ

大體成人一名につき一石とし

縣どの交渉に移る

エテテハルコチーつが振り振って砂糖の砂入敏を サテハルにおける グンさ上昇させてきた、飾ちチチャルにおける グンさ上昇させてきた、飾ちチチャカられのマラに舞 大同二年 大同二年 大同二年 大同二年 大同二年 大同二年 大同二年 カー六人キロ 東端元年 カース人キロ 東端元年 カース人・ロッ ボット右の満りて、砂入光は大連 ボット右の満りて、砂入光は大連 ボット右の満りて、砂入光は大連 ボット右の満りて、砂入光は大連 ボット右の満りて、砂入光は大連 ボット カー ロー・ボール アー・ボール アー・ボー

「機里」年末波繁期を整へて振騰 を要生し無限がの本様能順答に入った が今年は候年に比べ事連ざ路の かかの本様能順答に入った が今年は候年に比べ事連ざ路の が今年は候年に比べ事連ざ路の が今年は候年に比べ事連ざ路の はいよく

を与うて名で 製はかなたるものでも を与めて名で 製はかなたるものでも 大きをを表現してものでも 本数学の教を目れるを を与めて名で を与めて名で をしめてるで をしめてるで をしめてるで をしめてるが をしめてるで をしたるでものでも をしたるでも をしたる をしたるでも をしたる をし

一千餘圓分配 

渡花節 彦左衛門と太助 東洋軒番右瀬門 渡花節 岐阜の彌太郎 木 村重 松

强かものゝ邦人青年

要港部へ醵金 奉天で遂に捕はる

鎌倉保育園 【族理】鎌倉保育園 【族理】鎌倉保育園を原支部では例年の如く二ペカー本)から黄山牧師に依りいに、九一香)から黄山牧師に依りが記る者の下にクリスマス前夜祭開 催 繊 美味に入し最後には貴山牧師に依りが行はれ場像には貴山牧師に依って説

一月は古典音樂の精楽。 モーヴアルトを特権発置 いたしました常この他多 数素晴しいレコードがご

歲末警戒 第二期に入る

營口の年賀狀 本 地 人 事 名 地 人 事 名 地 人 事 ・ 三日いかりで安東へ 本 清報理事 過季同上 参事官 同上 参事を表 同上 参野所長 同上 のを記令官) ・ 三日のかりで安東へ 本 清報理事 過季同上 のを記令官) ・ 一 三日のかりで安東へ 本 清報理事 過季同上 のを記令官) ・ 一 三日のかりで安東へ 本 清報理事 過季同上 のを記念では 同上 のを記念では 同上 のを記念を 同上

| 「本学は人口が大分地加らて居るが際は本学は人口が大分地加らて居るが際」ので歌歌扇では昨年より三倍地のので歌歌扇では昨年より三倍地のので歌歌扇では昨年より三倍地のので歌歌扇では昨年より三倍地の

青年部を强化 國都ホテル

赤十字表彰狀 『響口』前骨口窓兵分隊長大畑経一氏は日本赤十字社々業擴張に進力せら歴とは野りを引き員支部を通じて氏に表彰狀とのは、現た時のたさ

注集五重要曲 - 5個線 (2 ▽ 10 1 ) ライン・フィー (非常素等) エドウイン・フィー (非常素等) エドウイン・フィー (非常素等) エドウイン・フィー (非常素等) エドウイン・フィー アルト拉業四重高層 イッシャー 整なべ 奉天初等校氷滑大會

**前民多數の影弾を得て盛大なる** 

の部氏一〇〇度以下の温度であるさいふことは水の沸騰版

さいふに、如何に失動を強くし

瀬た鍬を焼いた鍬、瀬た藤原を焼いた藤原等、瀬た物を焼い

は続きは何故味が進ふのでせうか。それは煮るさ、焼くさの する温度の遠びから來るのです。〈大連第一中華校教論・

煮物に焼いた物

温度が高まり

何故味が違ふか

温度の相違からくる

くのは子供まかせては無し過ぎ

サイズ スケート

数は大理次の通り

「のサイズを靴の対数の地

度以上には水の温度が上らぬかの蒸撃や減めるだけで、一〇〇

◆… 遊粉は一八〇度から二〇〇度 位で繋すさ淡褐色を昼じた機構 位で繋する淡褐色を昼じた機構 がかった触り和のあるものに でするしのです。 をはる かけ

かない どうしても家人と一様

なかつた方は、休暇な利用して、なりがちてすが、特に成織の好くなりがちてすが、特に成織の好く

杂类

Ú

學

子

# 小暇を利用

# 學課の復習を 冬休み中の家庭教育

切て、特に転撃や英語は一年二年 のですから。このごろの教育法さてす。何の歌脈にもでも初めが大 概ぐんぐん伸びて行く聴定になるとになりつけてびかのも考へもの るこさになり、興味をへ持てば自いわけなのですが、それを興ごな やかて影響に繋する興味を増させ も注意されるここです。中學四年 學生に比べると、學校教育そのもさういふ方は冬休みな利用して前 に興味を持たせるやうに努めてるさいふことです。女學生は、中 さ、非常にうまく休暇を利用してた勉強法があるかさなれてみます な學生は、どういふ點に人を建つ の時になけるさ、後から追び付か 上級 製人人學するやう しては、歌に試験の成職を好くすのですから。このごろの教育はさ

のですが、二年、三年頭は来だ

生も上級になるさ、

体験を利用して、以前に習つたことが は、まずっ 柳家庭でも、映戦の成績にかりで 智育 せいかってより徹前

成績に關係する疾患と

不良化への兆候 お正月は子供本位に

して片附げて行くことです。皆さて、中日にどれだけさいふやうに無取りに乗目をきめば、中日にどれだけさいふやうに、 中日にどれだけさいふやうに 半書、風呂敷、帯掛げ等から郷に親世水を掘いたお召物から レードさいつたかたちです。降一年の酸品素は、こともされる 十年の蔵品がは、こともさまさ、験館「池漁之館」に因んで昭和 家庭でなさる影響をして、特 にざれだけさいふやうに す。一般を通じて、映整能に故職されるを整點さして、特 減字が増えましたので、繋取りにでなさる影點さして、特 減字が増えましたので、繋取りにでなるを影響をおす よつて、正しい字を動えるさ同時であるが、まつて、正しい字を動えるさ同時に変して、外数生ですが、お休 遠つて、今は三年、四年に縋しいし 早く敷門器の治療を受けることで と、までは多い。ことで 平泉咽喉の故障が挙げられます。 のある方は、努力しても容易に成

成績 がないごかりであち ならの決心を要する。

能、特に恐るまで、それと 同かこらしてるますが、草原な

戦の蒙古では戦さ特徴

一つてあるのな所目

思ふほどの配の好さが出てゝ

及炊事用さして唯一

友會の分裂官僚の没落

を見つめて自然作用を驚むなんて 方々に放棄されて確ないだらう でははれるが、さにあらず、極が

新紹刊

れは日本人にさつて堪へられ 過過 (国際国 日本の中心 野業と牛糞 像大なる職異で教

そうして安全はに不自由な歌古でいただけだから、然能響れない。 が以上である。地面に滞い板を置きたりに関こえるが、寒い事は想 なんか覚によくて、有名なギ だけだから、良く燃える。火加めつて、牛の腹を一度通つて来 して使ふのである。完全燃展を

融統制論田中金司本位ブロック論高橋正雄 高橋正雄

体\*經濟的。<br/>派<br/>生

ーナリズム論 末川博 製法の将來 末弘嚴太郎 標準と列強の動向 芦田 均 を開棄と列強の動向 芦田 均 を開棄と列強の動向 芦田 均 が 清佐 を開棄と列強の動向 芦田 均 が 清佐

挽肉かけ 100 グリコゲン・ピタミン蛋白質・酮・マンガン 蛋白質の脂肪の無機物 ピカマンA・B B 験が新春讀み些

女性のための新春向さなでかました。以下諸家・ 良書三四

お伽家庭地方巡回講師さして、 脱したものである。一章より十二、母性愛に魅するものな事めて、母性愛に魅するものな事めて 長野伏見蹇剛書館長

本線戦の戦

の職物で

松遁吉原の一

**企工 企工** 

橋泽里 基達 基達 基連 基連

(A) 各方面の推薦書 日本和歌讀本(大田水巻)大古、すさのなの戦のお跳か

著)大古、すさのなの戦のお跳か

を、昭台大正の新派の和歌の感力 ち、明治大

一家国元

経済公

(輯監) 政經法 治濟律

医院

用便を終へて載古の戦闘に立て と我

先にも注意を取らな

子供本位に、そし

それから遊びに行

なかなか様つた思ひつきです。 なかなか様つた思ひつきです。 ながなか様つた思ひつきです。 さて棟、土用記さなりますで動騒 に関んだ駆棒機のネクタイに変 に関んだ駆棒機のネクタイに変

るないて、戦党の先生に根談する

総が拠的く職々を飛びまはつてるいわげてしまつて、原明りの中に

配明りの中に

完了次繁態ちの裡に美味相に食

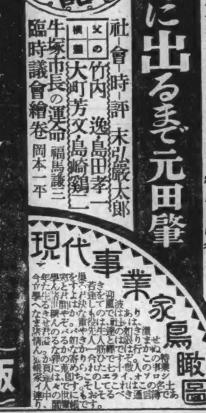
相當に手を焼きますが、

をさることです。大連には、動人 学生の家庭では、直に學校さ連格

K·K生

石川水道橋橋町二ノ宍直心道場内で、一石川水道橋橋町二ノ宍直心道場内で、四七五歳の養行所東ではより、四七五歳の養行所東ではあります。 册别 

ース文ツボ學 杉山平助



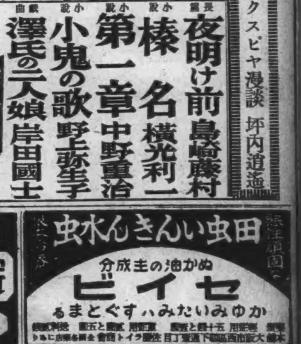
脱退の前後 出

街魚

医李博士·大槻瀟次郎 大連市結械學二四大達運動堤前

秘話民女子。蘆江 \* 待避 驛 雪 三 郡 高田 保馬雄 富 安富敏

懸賞当選創作



文藝

00000

女男 子子 用用

店理代

- [6] --

してもざんなも

◆百十二の攻めも ・で相當の着手では

ラデオ

Ξ

四

手合戰

十 土 土 土 土 土 土 八四段

も 村田 大 を 基 は 様

七は、此除手

他さして背人の最も心を暗く一體緩飛の一行事中に聴された

季段

地技そのものゝ事ではないか

された出来事は、過程の無三個日 調交融能減大館第二日の夜、惣理 が された滿洲國チームの不送遊場間 が された滿洲國チームの不送遊場間 が された満洲國チームの不送遊場間 で配きれた満洲國チームの不送遊場間

滿洲籠球界

九三四年度の

旅順で襲行)の三競技

の一人者を生んだ満洲が、女子五 の一人者を生んだ満洲が、女子五 の一人者を生んだ満洲が、女子五

先帝の御徳ど

大正の御代をしのぶ

ける全潮放送局の豪華プロ

ル・〇〇(東京より)記念講演「先 帝の御盛徳か追慕し奉る」 調府 単東

フチオ無料診

|年史|| 文學博士時 野谷 階||〇(京都より)講演「大正

日五十二月二十年九和昭

1000 一部5十七種目中満洲記録な一會が五世経館の影響外さなつたこ **则**整线中

▼…戦合楊禅における正々たる

る所であったが、此の一事があっ

管であるらしい。 の線減さ、そしてそのスケデュー

た真つたのは全く慌い殴りてわった。(たはり)

發表された滿洲陸上競技界記**錄** 【面局の迄金四七は圖】

쇚

舞

金粉

動ので、小男女に

で、小見せき、 加度、 加度、 加度、 加度、 加度、 加度、 加度、 加度、 加速を カクタ

大木合名会社

\*

本年度の満洲五傑

ーの戦勝決準

小兒喽に

肺

.

冷卸

**積々入荷しました** 

衰弱

患者

平手

○六二 五四 二元 五四 二歩 角角 さ成・ 六三• 五

参角•飛金 金 会 会 会 是 七三元七年

月花し

**温花節 7辨** 修理します、大陸元通りになり

(二)マグナポック

の放送が聴けるか 短波受信器で普通 た方がお得です

示願ひます。「青をヒー こさが出来るさ聞いてゐましたが 通放送局の放送を聴くこさが出來

亞電氣互業所

重劃

新游談「東

は悪信局監督派にお問合せ下され、特紙になないと思いすることは許可人。ラヂオ無収用さしては許可人。ラヂオ無収用さしては許可

医家 各病院の

を得たる

新京百キロ

名家聯珠戰(於馬) 先看二段高橋光大

軍 于軍足卸賣

注意一各地の東店に有り品切の節は

大阪中央製菓株式會社 Щ

手し 菜 御子模\*生 種進物罐家庭罐 御家庭の 健康本位 答 1:



赤葉石が少 等備完。一本日 。 \* 備完。一本日 典實紙手。許好大學 任者 任者 任者 特別景品約亂賣!!

測調出鑛 東京羽太町ニナスー番

大 堂製藥 100 **解熱消炎强心內服劑** 

疫痢等の高熱性患者及凡ての症狀より强心解熱消炎劑にして急性肺炎、チブ本劑は極めて强力なる殺菌作用を有す 者に用いて極めて卓

卸小賣共御注文をA待ち

清酒

醇良

[基映樂館機創立(大正十]

元真發展可機能逐 ●三九三二一話間 ミクミフフ

高挑糠炎等の 動・腹 膜 炎 3 手 當 無有を行ふやうにする。 無有を行ふやうにする。 無対して普通

**数富谷製藥所** 

効果を期し得る所に特殊液狀たるの所以があります本格的瀑布刺で、患者に安靜を保ちつと最高の電法値迄漏布本來の意義に立脚してその性能を増强せる

旅行 おつと待て

忘れちや大變だ 

カーヘマグナボックス一四四)

かりますか、

**トランスの断線は** 

季丸炎

高

**臺圖四拾錢** 

景品進星 情 大 大 百 能 頁 数 共 大 百 能 頁 数 共

土工用、鎌山用、灌漑用 (大連に在庫品あり)

たリシ (能率世界最高保持)

店支連大店商山杉 地番八八通縣山市連大

きゅうれは便利だ

大連浪通町磐焼町角 電三四三五

朱子防寒ショール 7

3 带 お正月の御支度は

かる

**驥**髓

毛

編ゑ

IJ

文

英文タイピスト學院 英文タイピスト學院

ニセ物

神谷所长區 网络花上二十

練新

法

究

であり、 を非術一識あれ、 都需要安心の上へか幸で衝散が下さい全部無料で数名都送す。 で家小男子の深疎なる悲哀の事質、な雰覚散者が大なる減燃を導た感謝賞敵交も多数歌つて のの物熱、男子の生理所新知識を無材的に満載し、水漿の内容も楽しく動味し、素に生産

無料進星(非賣品)

圖入說明書

醫學博士五十餘氏實驗證明推獎

佛專賣特許

名譽金牌受領

商標 ◇ホリツク包重安全器

金金

○包立 はホリック包室安全語で無抵無衛町らずに、自分で安全職員に成形する。

を整数し、症状を設置 夢精、耳痛、驚奏を耐慢し、 エンツンデュング作用

により、野田、温田の書、

の同時に神秘的

野小の男子は、元気もなく職が

人生無上の幸福を至ぶする質めの

歌いは記録も、本語を目分である。

に使用して一日一回、

よく分つたのである、故に歌小生

を改善、十五で光子、以十頃から の影響と、影響の影響がたしい世で改善、十五で光子、以十頃から の影響と、影響の影響が近にいせるのであつて、交世職で「十一龍き像勝者の智慧と

H

男性は此の生

職力の根据をなし、

して却で緊急性が衰弱して

ど、男らしい特徴を書るしく

されついある。それで

生殖器發育不全

腦力記憶力と

# 小、包莖を 生殖器の關係

男生殖器の使命 健全發育せしめて 幸福と成功に發展せよ 時代には、元氣漢紙として機敏で 勇往奮闘して成功

まされた男子が、春後春が知の 気をよく、天才だ似才だと帰 ヤリの人間となる調も、処理的に を動へたりして、生殖器の設育 頭が聴くよう。電力を記し、 職力も殺遣せ やかで感覚であるが、 けたるは、最新産業の実験たる **瓦空水冶器** 佛、 専責特許ホリツ を全心するため、一層重大なる 有するのであるが、

生産家は一分一枚の間能なく木ル

家化の砂部があって、近低的金部

不自然な惡智慣

は職民存職の本能だけであると

具態的に

患部へ直接の物理療法

(遺瘍症) 急性。慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・消渇等するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず神臓を減衰し尿を清澄ならしむ、持續服用 陸軍藥局方收載 MANUEL STREET





回亥:

禁 物

病其百歳たんせ

(りむに店業各)

" 麻雀は日満聯盟末語大

電三01大

\* 堀內伊太郎

店

電気蓄音機 (ラデオ東州) (ラデオ東州) 各種あり 最新式·優秀品 ... 比較助試験 F/乙ァ

殿界の好評価くが如

早老者は昔奴るので、

んで治療せられよ、大なる喜

が越り、新年は男子の資格を完成

家分も活躍快順になり、衝撃

藥

に店

機構·音質·分離受信·体裁·萬點!

ラヂオ受信機

高級品の成式まで

各種あり

墨後時

御履物は

皆様の

店

雌年内の御註文期日正確に御調製申候

仕事や勉強でしれて暴つた頭も

ノで爽かに晴れます

栗店●大百貨店筆品部にて販賣職(皮下)●錠敷●粉束の三種 

景

品

ヅハ文註

防寒オーバ 人用防寒マ

モーニングコ 四二十六四七六十六五十十五五 五四 四三二 七五 八七十十十十十五五五

> 連 速 浪

店

亦 皆樣 天 滿 買電ゴ 毛 何。ざ 3 い卒い種は 百 話(代表)五五 卒どて店

御水八新。下紅

●業營迄時九間夜日毎●し出賣大付品景大引編今只

壹 千

京東 理和十年の 高島派 易斷總

大連市浪速町(大連百貨店四階) 本 支部 樹下に實彈百餘發

遊戯中の少年が掘り出す

**干燥高圏なるに眺かる時は地方に** かつたが本年度酸出機を第一億八

市内真金町二十六書地六の一部外「町本出所附近小公園に遊んで層た」

してみるさ、戦級の性職百三妻をとれてみるさ、戦級の性職の国際を持り返

三人のうち大部分三十七人し残りて統作を続けて本た。
三人のうち大部分三十七人し残りて統作を続けて本た。
一型つて「最後の一人さなるまで此」では二人の駿州都を出してゐるに要って「最後の一人さなるまで此」では二人の駿州都を出してゐるに要って「最後の一人さなるまで此」では二人の駿州都を出してゐるに要って「最後の一人さなるまで此」では二人の駿州都を出してゐるに

カメ

比して大出水さいふ極のものはな

國道局水害調査了る

一億七千萬圓

ガスタンク爆發の現場

日

州长

東豐縣忠靈塔

北票では炭坑ガス

死傷者數名を出す

邦人一名即死、一名は行方不明

# 連機關區工場の椿事

化井梁三八。JO麻片が飫織中、パー爆養し、和田井に貯謐情及が右手。さ重傷の荒井君子に故臓な生じ職工和田親義(w) 燃にる大意觀さ共に瓦斯タンクが 『鳥頂』 即死の田外に引火し、臺 有機に解節も顧を四日午後梁時三十分ごろ市内側 イブを焼き切つたトーチランブの たまゝさなつてを四日午後梁時三十分ごろ市内側

り同地日浦各機制代表者多数電服 地工したので二十四日午前十時よ 地工したので二十四日午前十時よ 冤罪地獄から

下人間は有罪、無罪に拘らず てゐる で人間は有罪、無罪に拘らず てゐる なみて裏氏を特に銀行局長に拔獲

・に達したので炭礦電局に於ては 「大学」とである。 東四層にガス爆製し、五パーセン 生意外に多く途に同日午後五時半 東四層にガス爆製し、五パーセン 生意外に多く途に同日午後五時半 である。

度は目下調査中である

醫師ら急行す

飛行機で 撫順醫院から

小學教師に化け

ロフ暗殺に絡んで

6

愛知の共産黨

東岸地方二月二十日

杉箱

二一三二一一情 二六〇〇一九三一七 五五五〇〇五五〇〇

五十八名起訴

反滿抗日宣傳

元匪團の參謀捕はる

現場は関しなく後離した、撮影を観した、撮影に戦の結果者の

救ひあげる 休職官吏を直ちに復職 大藏省に涙あり!

に復職せるむべく無差することととの正義が立題された場合、それを解析した。との正義が立題された場合、それを解析した。とのほには無罪の場合大蔵大臣秘管吏が無罪の処況を得て的目下に、そのほには無罪の場合大蔵大臣秘

上久米太郎氏は前後三回に直る手都委外科に入院中の北浦の養人村 情極過順る良好であるが

位記傳達 義人村上氏に

中年位の日勤でこの異常な進歩は無数の目が大に『程楼の山々』道域の歌と最後に開助され、『祖様の歌と思後に開助 ガンド試演**會** 

二二二 十十十 五四三 日日日

三日

間

0

2

がすべく連行の途中、

也('も)通交海('w)の限名が沙河口では、近天三門村自戦車店を最吉川三木 六三司村印修車店々覧吉川三木丁田電車係部場附近で市内大正丁田電車係部場附近で市内大正

申立人 悠 歸 候 市工人 化 告

一人危難 イドカ

の程度

地域であれてあたが水上層い活動に大地域であるためで水水が水上層い活動に大きなが水上層の活動に大きなが水上層の活動に 七名の檢學で 醫院竣工 ピン

一段落

常一個な養見拾得した冒権物局 分の海上に於て驅逐艦駅の魚炊

拔取事件は

杉原部隊長の謝職

THE PARTY

i.

石 卜瓶器止輪計計

中し出賣大附呈進種二券引福 数容。中学進券引献てに定義合相は機道寫せ器音響 さ毎引福品景圖千一等特 券引編の早進銭属丸の日

満洲移民にインテリは絕對不合格 成功の條件を具へてゐる東北人

飛分知ればこの多数の膨逐都を生たが、これし現地に於いて真相を

佳木斯部落訪問記®

種のわがら

0 寺兒溝の 怪死體

い拾ひもの

毫22207 毫9962





茂久屋

大連聖徳街四丁目一度な側を殊に跡

2121 淺東 草 海 太 香郎

久秀 子夫

流行歌 流行歌 記錄的の傑作品此の流行歌 A A 港の 國境の町 沙漠 誰も彼も 恋明 9 旅 2111 久小 富澤

温工人加



價格は百八十四三圓五十四 インターナショナール 電話二九〇五九番

田小兒 計學院

の

犯

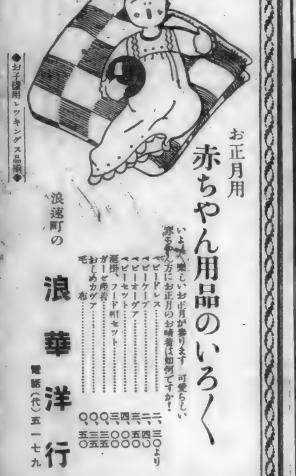
人自殺す

ロフ暗殺

聯政府の發表

薬療後原 割 神経痛の方外用後原





日

通常議會政戦愈よ幕開ノ

和戦兩様の作戦

ぐ皇太子殿下御尊影

皇太子殿下初の御護院を迎へさせ

沈宮相の睾祝放送

前十時五十分より

親日家で最近は

日本語籍

難ひ知れる、酒は揺ぶ口にも

商休舎で前後二ケ

月

揃

一日養團建了海軍

腦會談

■和六年十一月 まき 10歳 2000 東天の自宅で開居してぬたが

銘氏

休めて、クリスマス体戦を夢れて大人同伴でカンヌに赴くサイモン 外様は二十二日駐佛髪大使チレル

、蛇圃成りて大同

寄せつけの程の連人

帝都を始める國津を浦々まて奉戦

夫々對議會陣容を整ふ

衆議院議長選擧

政友濱田氏當選確實 って民意、瞬間の合流性でつてあるので、この議員で

果。二十九日のデザイス代表が像定であつたが、回郷を載した

待望の品

本金廿二国(日本にて甘三国)

のシガレット

ホルダーと刻黄

なきほどの透品のみで御座います。

ンセルのパイプが姿り

愈よ着荷

(日曜火)

休會明迄に種々

版氣構

東京特電二十三日發】 繁大 

十三日現在の衆議院各派

各派勢力

衝を達

j

が回

多少遲延

訓代表部に到着 日間に行はれる山本、チャッ イルド会談に期せずして集中さ

更悪くもない▲これで政府は自

るに至った

廢棄通告は

定評ある芳醇

というだけがあることが次は自分が一般というとは、アンプログルとはないとという

オワイト・スポットのマークの下に世界パイプ界の王座を占むるダ た。施石に名だゝる最だけに許するには

大綱さへ、打合せておけばよ

他のことにても満鮮のことは今皆と懇談したいのである、その私について特に朝鮮槐

(織路總局次長)

明

釀吟店商吉恒倉大

京

る省論に附したる後際論に提。千八百萬國の減少さなつてゐる 記念範の 資底を終了、二十六 比し左の如く一千五百萬國乃至一 では二十三日昭和十年度各特 公徳金の減少観響にして九年度に では二十三日昭和十年度各特 公徳金の減少観響にして九年度に 公債金減少期 年度特別會 大藏當局の査定了る 時的警備

一般神に富田幸次郎氏を立てる は二十五日 既び蘇が城が動に合流せずに 数で常遊す

附左の通り基低器記す五名、基低階を整備の36本月二十二日

記補二十八名の昇格氏門を登表

部會談は頗る確認せられて居る

を見なかつたが、海軍でした を見なかつたが、海軍でした を見なかつたが、海軍でした を見なかったが、海軍でした

遞信局判任官

登格者發表

午後十時半まで

一十四日より

座敷

机特價

出

九圓五十銭より各種

局域友會の漫田職長氏が多

菱刈大將旅程

東京活躍行する密東京活躍行する密東京活躍行する密東京活躍が、国に御厨外事業はて、別に御厨外事業はて、別流

御相談に應じますの線楽に関する總での

四日大連登めじめて奉天へ卦「辰太氏(關東艦川務局長)

北鐵は明吉

登三月迄に解決せん

南軍司令官語る

必要か

河里の御注文は正確の一一河屋(西廣場近)

ボリドルとの理轉 はハンルヤ・コー サンタクロース(鬼童側) 養養の動物が ij こからたちの

· 祭子三六二箇宛 ・祭五〇號祇通 ・ 祭五〇號祇通

申立人 修 錫 候 即十八番地同樣便事

五十點限

只今二十二日より大歳の市開催中

4 重 箱

一・七〇

社資膳気

0.二五

00000

六.00

ム・南

暴しの伯父を迎へる御厨外事課長夫人

ゝましくも語る

告せの前驛長

大打撃の商船を尻目にかけて

増船實現の日近し

大藏當局
ど折衝

小川市長等急遽上京

一業學校問題で

新社會完成に

小斷の努力振り

佳木斯部落訪問記

一千円景品附 畫

党三三八七・四

御贈答用品揃



懲役に不服

南九州の客を攫ふ

端端

人
は
學
生
オ

バ

賣出

退信局 · 蘭東迦蘭 賈組合傳票提

日間中職へ入電があつ 局で揺縦すること、なつた、なほどの管理性を危ぶまれ 十六日の新機構管理までに大いな、新規事類も大部分形 により 四時五十分質別車で陸路東上し二 一度登算に對し大廠省で たため、小川大連市長及び大内市

廿

五

日

限

E

藤井啓輔特派員稿

味した飲度を執っていく考へな一移っ

ノいや君、そりや新聞幹会だよ、

中小學校の增級 上水道擴張は有望 大鉈の下に一光明

れてる一部橋市議は廿四日朝空路宣 **長平丸の急電** 失ふ ターを

危ない相乗り

町小原一雄(き)から市内返速町

店員が時價約三百

**予鬼(一、七一七トン)は二十三** 大連、天楽間定期艦大連汽艦の最 | 本一七トン)は二十三 | 統した ■土木膏属のトラックされ 「一きな後部へ乗せ高線町ト 「一き酸のた際、砂利浦郷町・ 一等を変素の満洲新郷配業主

小遇な勇士 寄せる滿人の隣人愛 失職に屈せぬ魂に

さしたのでやつさ能数にかゝつましたのでやつさ能数にかゝつ

はれ、隔離の身さなつたが 會食を節約

東北に義捐

商店協會主催一千圓景品付 始末 の御贈答品揃 大連 興田時計店

二十三日 治冰剤中。明星盛 杉箱入 つとめ 术

店員を鮨にし

極高田 0

現職警官の

授業中の基本地に引渡

安東、東旬間バスが飛ぶ

PIEST VIIII STATE STATE OF THE STATE OF THE

バスを襲ふ

金塊密輸事件

に回付

の品が 幕には 寫レ蓄床實度花銀帶指腕置 異一音 石ッ 時時 中し出賣大附呈進種二券引福 券引編の県落族國丸の日

一三一四表

中

川の交

太

T.

深

く苦心を振つてぬたが、大使大ののとなし、一番館の子戦に辿るべ

第三連右大プロ特化

っちやないのかし

記さいふ者を、各々は、こ

とた、戦争やか

製げれる可能性を持つてゐる(8)

蒲田の浪曲映畵

極線」の飛電が再び大連

しなら

72

「誰も、知らないのか」

ない。 東二子 裏際、 直江のコント院に際しては第一にその筋の面と

配人の準備と音楽部な全戦するこ

同時に宣傳部一名、

自ら、山の滋販を栽し

いたかつたに連びない」

「あの少さい作情か」

松竹龍田が本格

新春映畵陣二

特作再映と外國物封切

松竹二番館常盤座

第二週新田特作

何も、出來る

質社会に、何の力もない、

た魔が見受けられる。何

音々の出城は、

配識がしてるわけのものちゃな

他は思ふのだ。

搬しがらすかも知れない。干息歌 ンパラがないここは直江フアンを

行を控へて概念

頂いて

喜ぶ 安心

今後は近日一割値上

Joy of the Tasto

2

フケとカユミはスグ止る すどらん香水を!

どら

本

世

贈りて

御贈答用品は

ジュ国 記帳番と紹介のんださ 意味を持つんださ 意味を

岳

料土原も、鎌をかためて、

等をかためて、

「智楽主さいへば、こんざ、 連

際語い方は、頼むい話述に、好

村川

花治

/ 生しても 書作

の下に完成されたが、歌歌左の

御題『池邊の鶴』

(83)

吉例大連檢番 0

川龍三師振附、杵屋六代音師ない大懐新春河座つきは御雕「心通へ大懐新春河座つきは御雕「心通へ大懐新春河座つきは御雕「心通へ

はならんざし 御題歌詞成る

るのだから、その事なら、職職に在しの事だし、健正が、青瀬際に在でものるし……と默認になつてゐた者 ちょつさ、唯 硫製の中で、配理にな

その座主について、何か問題があ院からのぼられた悲劇情正だか、

「特に成、云つてみる」

\*道街郎太雁\* 書映ロプ惠千

映上館活日春新

れわれ大衆を無視し



贈 リモノ モツ

3

樂器が出演して吹込む事になった

酒井雲太登入り

つ、の仕事だか、 能太郎は十麻で て江戸への戯に出る、顕わり十麻

語」でヒットして以来、演曲ト

あさ二、三日で江戸ださいふ日に

仕事を記

例年の通りや正月の重詰を調製致します

後主授催 申込みは 伊勢町ピュー

大連汽 ロー(魔話三七一五・四七一三 船株式会社

遠近に拘らず配達申上ます

内に

子樣

づら服

一・六〇引 ---

小學生用

着

六〇〇〇丁丁

スケ

スポ

ン

吉野町

聖三砂

休み月の 上海 開 費 六五個。百名 関 費 六五個。百名 旅

其に實費率仕

九

電話 三四二六 ん

持等一千圓(抽廠景場所) 大連商店協會創立記念 酒た

付き二

服

既製品

背廣 オーバ 婦人コート

標 商

000

女學生セーラー服 割兒小學!!

御仕着に!

男兒小學服

外套

モーニング背度オーバ御註文承り

新正の御用意に!

店

や連携子お はに背調査・増組 な富量ムウシルカ 【を包紙背 の間 記念謝恩 塗擦 (作) (原) (中) 横橋の方に 大連型鎌街四丁目大黒屋澤店外用 (作) (中) 服難治療無効の方一度本劑を殊に肺、ロクマク

大上接吻市場 — 2,32 6,14 持時間 人州 0,00 3,39 7,21 持 1,111 4,60 8,32 伊勢詣ご故郷へ

一月四日ばいかる丸

0

ΛВ

主催一宗教

**日本橋築** 

年

小學生用の組合せ文具を末の御贈答品は

園募集

天野滿書堂改め

大野翰墨

大連市淡速町三丁目

千圓福引附大賣出中

床置物類、支那名硬等各種

他にクリスマス、フランス人形、新年用書書

辨

顏

涂

粉ミルア

国 浪越洋行 東北頻斯停留所輸 大連市榮斯

料

料

**地四四九** 

とよ音

出田麻書 安徽大楼

腎臓病に玉蜀黍毛

**\*\*\*** 

品資承位のみ亦と屋

月餅の 御汪文は

の元式ニニ・五八〇元重

壹

大連市連續衛常盤座前 大連市連續衛常盤座前 大連市連續衛常盤座前 大連市連續衛常盤座前 大連市連續衛常盤座前

會列陳選特計時置形新 會列陳邏特品用書贈得

福引券一種進星 一千圓景品福引券 計覧上金一圓毎に補助奏、興 五個毎に抽籤券選星 世本相日の丸國族進 呈輻引券 と電子副毎に補助参、興 五個毎に抽籤券選星 は、著音客寫貨階は組合規定 に俟り券邀星御客数

街鎖連連大

頭痛以苦痛だ

置時計

腕時計

指

帶

皿止

實石函

蓄音器

レコー

寫眞機

瓶

莨セツト

知多小品名曲 か出 0 各國酒類 す P 办 た 入二・五〇世も 食料品 三五 "M

日本各地名産

珱

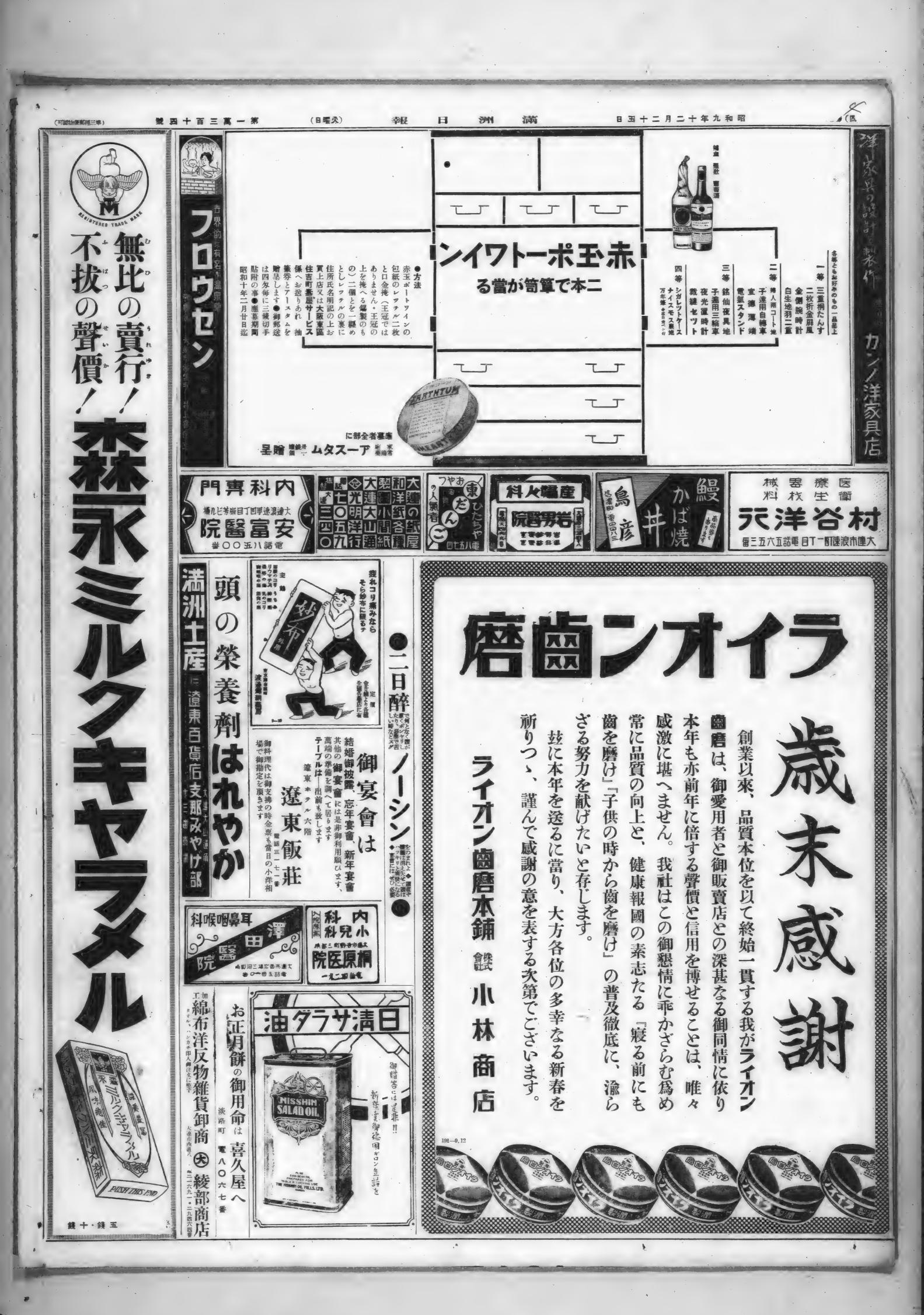
素

ワイシャツ生地ネークターイ 奥様安心 イシャツ生地ときまつて

STES : 物的しの言



重千圓景品附資出し開催中



和親强化を切望

南軍司令官の聲明書

昨日満洲國に第

安東驛頭、要人

が若し好んで挑戦せば

て結束を固めん

部並びに大使館高等官以上の伺候 大で関十一時官邸において東記会 である。

を製造しより 脚東軍の 現況 浴髪事 を製造 とり 脚東軍の 現況 浴髪事

拓務省辭令『東京凡四

、黨情變らず

司法官來任 **滿洲國入り** 

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

◆三十日まで連續…

# 微妙な空氣の中

巡よ昨日 召集さる 衆議院劈頭議長選與

議長選舉結果 か以て監選し議長選集限りにないては政友會の結束がなほ崩潰し

政友の濱田氏當選

辭令傳達

歌に得るやうに一月三

地は避嫌川上流に位する風光明和地は避嫌川上流に位する風光明和に変でられる本館

堀中佐赴任期

**종議歸任** ころ二十四日入

康德學院は

在状並びに前任変刈大将の解任

八田副總裁北行

近く建築に着手 

【大阪特體二十四日聲】道家の天 | 京、大阪及び編隊で最初の鑑改なれた。もで満洲順國務起官時井徽三 | 剛は左の如く通家新智識の艦設を地に総飛する宵年を変成せんさも | 轍を行ふこさに決定した。尚ほ譲、地に総飛する宵年を変成せんさも | 轍を行ふこさに決定した。尚ほ譲、大阪特體二十四日聲】道家の天 | 京、大阪及び編隊で最初の選技試 須崎治平▲支那事情神尾茂、長▲學監尾井鎮雄▲支那語上對鎖 熊七氏(満洲國参議)同一

萄酒

時代來る

白葡

萄酒の

張達成を期待

(國の試案を基礎)

製徒さ、三千萬闡氏の実望さな。 新機構のお人公、二位一権の御

高級白

大佐打合せに歸朝

佐が近く帰郷と山本山







注目すべき諸點

では近、五、三つばいの理解を行う





横濱正金銀行大連 大連市流襲 電話代表三一六一番

查狀 無何可申品 無何可申品 無何可申品 無何可申品 無何可申品 無何可申品 **漬千四百漬拾五萬圓** 圓(全額拂込濟)





◆御贈答用 食料品各種大賣出 每夜九時迄營業 き回ちそれだが、時局後軍部治の爆熱が波及させた破弊の

心の大活動はこの暗霊を打

策の缺陷があった。國南政黨

て近く乾燥寒さ共に密都に跳脱して盛大に開催された。日本各事事を論能に興奮した乾燥脈東東、日本宮底合同の送別會は二十二年事を論能に興奮した乾燥脈東東、日本宮底合同の送別會は二十二年事を論能に東衛した乾燥脈東

菱刈

岡村兩將軍

お別れの宴

新京日滿官民主催

の所 [新京二十四日養園通] 党通部総 に鑑賞が行はるべく、年内には部ったが、この自出度い配念日に 日本教育に 日下投稿時間壁で接分部域 いますの に 1 大大阪 1 大阪 1 大阪 1 大大阪 1 大大阪 1 大阪 1

軍主義を狭吹してゐるニ

総解を乗べてあるが恰も上海市場 なるではを提供し、且つ際意なる

北鐵交涉促進

# 點に細心の注意を捌ひ、歳に■

◆一月ばかりたつて整本を表取って見るさ十二勝のうち二勝は漢字があり、他の影脈は或は活字

職大陸的さて

ふのだらうか

## 經濟的開發には 通貨安定が必要

り継続生活の機能が定らんさして野な暗治成しは下通貨の安定によ

奉天の瀋海驛前に

場開設

同が三年計畫で

上八通」の季節を以て金融

## 幣制改革の如きは將來の問題 山成中銀副總裁意見

の安定状態を基調さして行はる

こさになった

三ケ年継續連続ラ六百萬面の巨変の飛順等版に備へて機構院観で

"何故滿洲國を

承認せぬか

紐育紙所論の要与

細目資料を携行して

森田交通部司長きのふ東上

委員會設置

消防職員非常 装規定

豆信定時總會

大連五品業績

MALCOTA

(六千枚 (六千枚 10 20110

遠近に

MARTELL'S BRANDY 300

超越せる

北鮮北廻沿線

大豆、高

lasto 日本各地名産 界各國酒類 二。五〇世

身に餘る光榮、威謝 今後益々軍民の協力を切望 第に先だち二十四日午前十一時軍 一二十六日 製地大戦と共に母間に就 の途につくここになったが、他 岡村將軍の離滿挨拶 〕凱旋行 東 今後の満洲にては産業でまであったが 軍さしても 軍さしても 軍さしても 軍さしても 軍さしても で、で、なる。 請り従来は が必要であったが

州第

**颱は大連移轉** 

新機構の成績如何により

程にては質情に副一科二十名、戦闘撃也二十五名記七〇十年を終れ今日に 野生の卒業生は歩兵科三十三名、騎兵 が大兄を備され、様 の卒業生は歩兵科三十三名、騎兵 の卒業生は歩兵科三十三名、騎兵 の卒業生は歩兵科三十三名、騎兵 の卒業生は歩兵科三十三名、騎兵 の本業生の本業式が難行された、今回 は就國勿々の制定 勝場離の下に東一回日祭戦信戦器

《多天魔話》奉天陸軍訓練盛にお

別に不嫌な賦少からの前所則す

訓練處卒業式

内地賣藥の

来高 二萬枚 三八四 二〇

廿五日

滿洲進出顯著

大場警務局長談

例年の通りや正月の重詰を調製致します 拘らず配達申上ます

三日盛大に擧式

麦 彰 狀

維津建設に當つた

二百勞働者を表彰

柳震杰君努力の結晶

同業者の苦衷披瀝に對し

# 滿鐵側意見を表明

表時期(松 くものなるに使り企業者間は此の 単本) は支那人苦がき襲り来るで、気候勢願者



津木(類)三着今

弾雨の十字路に

唉いた大和撫子

海倫入城に殘る美談

着三本(帰)三着

# 上地問題の解決に 全國地籍調查

竹(同)三着宇津木 一着沿。(千)二分

·村(嗣)三着田中一着中尾(希)一分

康徳二年度から着手

日本に派遣し事ら日本の土

一着小林(春)三 復彦漢人同じ三者三

俸給を割いて

冷害地同胞へ

松村一等兵の美擧

九時から同リン

一十二日午後一

義捐金 宛中出でたがその赤滅は

鎮江山新設参道に

大鳥居を建立

氏子側近く最後決

明が係能しこの影響に感じ廊に要清 は 都の方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさつた

「本年」がの方にその手概をさった

「本年、年 かった

「本者」が一方である

「本者」が一方である

「本者」が一方では、「本者」が表示を対して、「本者」が表示を対して、「本者」が、「本者」が、「本者」が表示を対して、「本者」が、「本

强かもの、邦人青年

るためは下極

匿名四女學生

要港部へ醵金



地 また」二十三日午後四時頃率天 1 要港部へこのお金を渡して下 で変速部へこのお金を渡して下 できまい

吉林省

の現物借欵

和の骸を世界の隅々にまで普及さしは一九三四年二十四日はクリスマー『妻天』腕に十字を切つて愛さ平しせた磐飛キリストが除滅して今年

龍江省が

甘くなつた!

の夜に延ばし、

が係能が事機を終れるさ

各教會一齊に行ふ

クリス

大體成人一名につき一石とし

縣どの交渉に移る

本学学院では昨年より三條語の | 10000展司令官| | 100000展司令官| | 10000展司令官| | 10000展司令官|

奉天初等校氷滑大會

王殿忠中將

安東に着任

員

する事であらうさ
はこ年い暖から今に多数の歌思楽に一大の歌歌をしかするを言ふので本年の歌歌を記し、一大の歌がました。
は 一大の歌歌を記し、 一大の歌がました。 
は 一大の歌歌を記し、 
は 世界 
は 世界 
は 日本 
は 日本 
は 一大 
は 日本 
は 道路の修理 歸順者を動

は一〇四三一連出版し版と日時の は一〇四三一連出版し版と日時の 切迫に微つて洪水の機に差出され では一日と

で変験がは子さ機する日本女 とり飛び出して契内する一方 とり飛び出して契内する一方 とり飛び出して契内する一方 とり飛び出して契内する一方 とり飛び出して契内する一方 によって短明したことが此の程 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会 によって短明したので同語会

瀬館民多數の参列を得て盛大なる成したので二十日午前十時より日 地地を建立中のさころ此の程落

エニスの差ひ

同情金 安東の歳末

好成績を挙げたは二十日の権切に于二百國とい 【安東】 歳末同情週間中の同情

商工常議員會

具金な開催し創立以来呼ばれて来る古林』古林茂工会では過段常識

山出しの搬人 ヘレン・間

新小唄 ピヨピヨ節 小唄勝太析小唄 ピヨピヨ節 小唄勝太

新小項整

漁花 節彦左衛門と太助 東洋軒書右衞 漁花 ■ 岐阜の彌太郎 木 村 重 □

ユックを紅翼

一月は古典音樂の権差、

黙する温度の違ひから來るのです。(大連第一中華校歌論・ 下物では何故味が建ふのでせうか。それは煮ると、焼くせの 瀬た縁と焼いた鉢、瀬た藤敷と焼いた藤原等、瀬た物と焼い

…素るさいよこさは水の濃度で

煮物に焼いた物

何故味が違ふか

さことに数べれば、常に注意の ることに数べれば、常に注意の すから増くさい料理法でする素

くのは子供まかせては無し過ぎ

サイズ スケー

0

すから焼くさいふ料理はは、

ましいこさです。

「職やお友にち、それから連い」がでせる。

用便を終へて蒙古の範膜に立て

を語り横げる

「原理」では、 できる

(四七五號) 養行

と我等

K·K生

るないで、學校の先生に極いてるそんな場合。一人で考へわぐれて

総が液白く脱々と飛びまはつてる

相當に手な

さ思はれるが、さにあらず、味が方々に放棄されて機ないだらう

第四天II 数 278

3

を見つめて自然作用を禁むなんて

澄み語るは

るには一方

温度の相違からくる

度以上には水の温度が上らぬかの無要を辿めるだけで、一〇〇の無要を辿めるだけで、一〇〇

☆…瀬附は一八〇度から二〇〇度

化するものです。程よく無けないついるものに

ないているのは努力が足りなってな復智す

以前に都つたこ

、戦場の勉強もおろそかにて遊んでしまふさいふこさ

織の好く

の時に怠ける

# 小暇を利用

## 学課の復習を 冬休み中の家庭教育

切て、特に教養や実語は一年二年 のですから。このごろの教育版さてす。何の歌歌にしても認めが大 機ぐんぐん伸ばて行く臓波になるしに叱りつけて了ふのも考へもの るこさになり、興味をへ持てば自いわけなのですが、それを聴ごな やがて楽器に繋する場合を歩きせ ういふ方は気体みを利用して前 に興味を持たせるやうに弱めて

學生に比べると、學校教育そのるといふこさです。女學生は、 多さジャガ学の密切りな入れて素 人養さで想さジャガデさが飲かに

して努めるさいふ気持になる

な撃生は、どういと

どういふ戦に人を建つ

智育をいよって

生も上続になるさ、

も注意されるこさです。中學四年

成績に關係する疾患と 不良化への兆候 「媚は流」なったら沿き地に変流にかけド に牡蠣敷ケづつ入れる。 中に大きい 1のスープ 竹嶋十ケ種な入れる。

ものである。一章より十 ア するものな場めて

母ごころ(村上

の側面答です。 を性のための新春向きな はなままた。以下画家

ち、明治大正

日本和

推薦本(太田水徳 本のをの髪のお殿かの髪を

各方面の

文

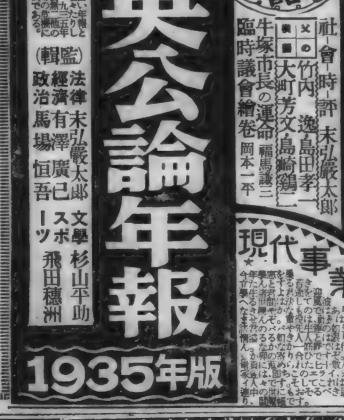
前

シュ

スピヤ漫談

一家元五の 十奥 公

社論公央中部 版 出



の前後

77

及會の分裂 野村秀雄田首相論 馬場恒吾

器

医李博士·大槻瀟次郎 電話三三五三書

分成主の油かぬ るまとぐすっみたりみゆか 機能対象 配正と要似用設置 配情と使十五 用設施 電標 今後に直接を開金 管理)イラ配佐 日丁香酒下和温面市販大部本

(輯監)

郎六田吉士博学医 長院 (横行泽摩志)二二町被若帝達大 第三一八八話電

るまで一元田肇

大連市拾款字二四(大達運動場前)

坪內逍遙 虫水んさんい虫田

簡易荣 沃度 ジタミンA。B 立 子 8 學 難に新春讀み物

B . 良書三四

001000

これは日本人にさつて場へられー 同様のやうに便所がない。そ (学すを新面皇版国) 野党と牛党

の灰を掘つては手腕みで入れたいに表を出して対象に乗っ

又、高さ五尺位、長さ二間位

先づ第一に聯節

して片附けて行くこさです。昔さて、一日にざれだけさいふやうに

かします。 動取りに瞬目をきめ に職み方も最大込むこさが大切で、 大型をでする 多数脱さして、 物 変字が増えましたので、 動取りに 本型でなる る要脱さして、 物 変字が増えましたので、 動取りに 大人 に 小型をですが、お休 このて、 もに三年、四年に綴しい

お正月は子供本位に

に魅べくの嫌疾後、フルオンパー年の南品界は、こともさまさ 十年の敵品がは、こともでまる。動脈「池道之地」に因んで昭和

す。成績に関係する疾患さして

戦く裏門なの治療な受けること さういふ力は家庭で注意なして

織を好くす

思いほどの配の好さが出てゝになりますさ、腹くにおしい

お野です。それは、性格的に不良の

成績 が然にどかりと

の光候さしては、中野生ならラッ

とつて、徳中電燈を振らと武師中で、なさ焼可なべんで赞に通知する。 情好の處が見つか がるさ焼可なべんで赞に通知する。 情好の處が見つか

たこらしてるますが、単層な

あつて、牛の腹を一度通つて来 中臓にしても元々、山野の草

ビタミンB・O ビタミンA・B・O

家庭の讀物

イザン

五刊創

松遁一部の正月 . 機定

三雄分立の問題の動向監持議會總批 融統制論田中金司本位ブロック論高橋正雄 二年 の関係 岡邦雄

劉法の将來 末弘嚴太郎樂界の迷信兼常清佐惟分立の問題 河村又介藤葉と列强の動向 芦田 均 体

**運命双大** 街鱼

子生活十

\*

秘話見女子

橋澤里見醇

一角正 \*\*待避驛譽三 澤島 人娘岸田國士 野歌学 中野重治

電話21819番 安富敏明

并医院 上連用沙河口美金町(克格森医院跳)

一六六七章+八七连西连太

00000

**元通りになるか** 

日本棋院

内手合戰論[#五局] 先相先先重三股大手合戰論[#五局] 先相先先重三股

新龍瑞界の一行事中に趣された「職である。未だにその原因は鬼態を およければならないのは、直、清交縣龍磯大僧第二日の夜、惣世郡となければならないのは、直、清交縣龍磯大僧第二日の夜、惣世郡とれた直北を おいまれた 当れた 出来事は、過税の第三回 日本大台

滿洲籠球界

九三四年度の

(旅順で銀行)の三数技

た買ったのは至く慌い限りであって終ちにして一般の様にしい反駁

【面局の迄金四七は圖】

發表された滿洲陸上競技界記録

の満洲五傑

		t	*	E		Ξ	-	
九墨	1	t	東	n.	難		熱	惠
			# W	THE STATE OF THE S		3	大	
THE STATE OF					黨	器		THE STATE OF
1	1	*	翼	1		1	墨	
	1	專			選		100	
選	選		銀	7	15	種屬		選
		玉粉	鑫	元				
孩	桂	-			1			1

四三 ▲ □ □ 六 七 歩 元 元 飛成・歩

○六三 ○六三 五四 二元 五四 二元 三歩成。

▲▲ ▲ □ □ 七 六七• □ 七 六三• 五 步角•飛金

けるか

御子樣\*也

御家庭の

健康本位

大阪中央製菓株式會社

種進物罐家庭

朱子防寒ショー

小间物類裝身異一切

大連液遊町磐塊町角 電三四三五

練板

屋

毛

J

お正月の御支度は 一 弊店で

Ž.

IJ

3 带

大正の御代をしのぶ

けふ全潮放送局の豪華プロ

年史」文學博士時 野谷 常〇(京都より)講演「大正

軍手軍

卸賣山本洋

卷手五段 岡部靜石

茶」飛鴻書館美雲「八大

意味も生じ、中の大石は容易に取ら、これで「に十三」なざを狙ふ さ、白のワタリを防げたのですか

旅病内 江宮一直操本師へ側往文を乞ふ

験と賞讃を得たる旅医家、各病院の 高 級 ◆◆新組時代せ

景品進星

旅行 おつと待て S 一点れちや大髪だっ

共他口管一叶半より六十吋迄各種排水用、水道用、化學用(大連に在庫品かり) 選 星 トリシマポンプ (能率世界最高保持) 店支連大店商山杉 縠 地番八八通縣山市速大 番八九二七回話電

11 大京新山村 11 大河南 11 大河南

本 中 大 三郡五本七市 七曜 / 唯 五 元 元 元 測調出鑛 圖計績定

赤流石が代

年年末 贈答品

文 巾特 極保 優特 廣製 快達 雅護

世界 がットサン小型自動車 本社 第市出版所 新京大馬路西六馬路 本社 第市出版 数 板 工 作 機 被 板 本天加茂町十五番地 本天加茂町十五番地 本天加茂町十五番地 本天加茂町十五番地

目科業營

大速西蒙場映樂館橋創立(大正十二年)大速西蒙場映樂館橋創立(大正十二年)

元 實 發 雌子们和酸市进大 店 酒 藤 毎三九三二二話職 ミタミフフ

小見でで

肺

大の攻防手段は土居八段

(可謂物便即視三條)

-の戦勝決準

ロップ

ておいしい

漢、肺炎カタ

を備 三十鎖·五十鎖・一円・二円

(全質有名薬店エアリ)

る唆に

No.

大水合名会社

大堂製

● 第二元 A 第 店

者に用いて極めて卓拔なる効だる心臓の衰弱又は慢性痼疾

生徒募集の建理)英文和文書文印書と

みより来

疫痢等の高熱性患者及凡ての症狀より、 
発心解熱消炎劑にして 
急性肺炎、チブ

解熱消炎强心內服劑

心臓衰弱患者 炎

小賣共御注文をな

清 醇 良 酒



女男子用

店理代

町建設市連大

懿

流感肺炎

裏抗腺炎等の 数管文カタル

効果を期し得る所に特殊液狀たるの所以があります本格的膿布劑で、患者に安靜を保ちつま最高の糖法値迄膿布本來の意義に立脚してその性能を増强せる

遺域なき手當

上り下りごも激増し

**4** 

はこの地数率の施設す

を示せば(但し

市場 動物

創業以來の好成績

**阪客收入も二千萬圓突破か** 

促成胡瓜

入荷減少す

一般窓の促成物に丸胡瓜の輸入 の脈像で赤道に近き南部がトツア 満洲に輸入される藍鶴西瓜は氣候

静岡物が優勢

滿洲輸入の

苹果輸出激增

蘇生した果樹園主

るる、現地情勢、資本職保事より 月末までにはその調査を完了と目 下財政部大臣の課可申請に称つて では、の調査を完了と目

合併

人注殺到

申分なし、

北鮮混保會議

運びさなつたがこれに順して二十 をは飲み其機化し来称呼く党権の は飲み其機化し来称呼く党権の

納會ご初立會

一一

九年度混保大豆標準

ないまくが恋に歌って船と歌座を建 した、なほ今年は大歌において記 した、なほ今年は大歌において記 がある。これのでは、大歌において記

を切り更に中都、熱来が北部さな る、割ち十月より三月まで南部地 方の蘇維、原東、四月より五月ま で中部地方の豪義、六、七、八月

いので襲民の購買力はや

可能性がはつきりと見えて来た なつ り昭和四年のそれを選がする まな なた

**州田報(廣告部)電話四四九** 科科科系

1.

お古 樹

錢狀樂飯 二二日間

★本式大連株式取引所 「中華 大連株式取引所 「中華 大連株式 できる。」

屋商后

**煙百**同田 大河內傳來

中國系內國兩 五十二行を許可 はなったボンカンの機にピッタ りと満人の電球に適せで組み日本 りと満人の電球に適せで組み日本 りと満人の電球に適せで組み日本 が被音楽の場が満洲に流れるので が被音楽の場が満洲に流れるので が被音楽の場が満洲に流れるので が被音楽の場が満洲に流れるので が被音楽の場が満洲に流れるので がはで左の如し かる、今年業洲市響への入機製設 の月 1100、117回1 墨 175回 五月 大二至 1至7天で立 17天 明春早々内容を發表 新京取引所 同十九日前温限 同 安東株式録鈔 同 安東株式録鈔 同 日前温限 同

さしては野農銀行外に新銀行法に以上の如くであるが満洲國財政部 中國系銀行(各支店)預金高五千萬個 一千三百萬圖

四四八〇

商人で

◆・ 製製画業別の輸入地に連続ながら土地製鋼が5本たもので基がら土地製鋼が5本たもので基

福奉公司

等は幾分低下してゐる、水分は、回の打合せを行つた。 選保大豆の規格に就 北峡管地殿、三井、三菱の完全粒は 各脈像代表都十數名奏集。 選行した、選保大豆の規格に就 北峡管地殿、三井、三菱地でした、選保大豆の規格に就 北峡管地殿、三井、三菱地でした。 選択している。 四の打合せを行つた

深(中四日)

大豆昻騰

銀行券の流通増から

鮮銀の奥地充實

事北出張所は元日から

が中に監が銀に同様な奇霊があつたが 中に監禁銀幣通を機に同地方の重 がおいても からに監禁銀幣通を機に同地方の重

〇神户屋株式店

◇現物前 日本高 百

上海標金 海爲替情報

九八十二 九八二元二 着 着 九八二元二

0

同

**社提供日本語**才

本年度最 高の成績を得 を得を得

0

小サウンド を 事版代

五日より

番面白い

韵

本社主催の猛獸狩を機會に

關東廳で實地調査

満洲に棲息する

# 向後 兩氏の墓發見

日出現のたこまなで遺伝

で記載してあった浦城テーム を記載中であった浦城テーム で記載したの中止す "應募者の眞剣な 態度に感激した。

試験鈴衡を終って歸連した

**滿鐵石原人事課長談** 

## 同は苦笑してゐる 所像金鴻鳳に輸んて腰して屋で新の衛四二科寺店五十勝王 明年度大學卒業の新入社員試験経 「別、現で「問題が早かつたので各事をから」 「別、現で「問連総中語る」 「別、現で「問連総中語る」

飛んで火に入つた冬

の虫

の旅行計畫

年始休暇利用

品用土神の年新

カ クイ 折 シラ 帽 カンダ下イツー子

一七五一三二 原間十十 間 間 五五二十 五十五十 十十五 十十十 大変数数間数数数 よよよよよよよ りりりりりりり

品用人婦剛の年新香・戦組へ肌手シンカーはアンドルクでな袋ルールフト

八一九三二七七一 十十八十十四 十十五十五五九十 技術性を経済を発表を表す。 よっちょうよう。 よっちょう。

品

## 恵が取調中

激はソ浦岡城に近き隣領がよりの公報によれば同地の

人が多かつた。この人達の中にりなかった者のうちにも惜しい

中リスト・ピューロー当艦、大連 前者は既に定覧二十名に遊ら織切 りだ、後者も残骸少きに覚き希望

リスマスケー

すばらしい風味

九〇一五(责代) 電

御用命は早い目に

無い、第五回上海、青島最終配はッ 版、第五回上海、青島最終配はッ 版な旅行—第二回北平、天津最終

特等

金壹千圓景品附賣出し

愈

明廿五日限り

浪速町の

浪

華

ジ

ヴィ

エフ

メネフら逮捕

-ロフ暗殺に絡んで

キーロフ暗殺

少年で二名の農民が

7等まで楽癖されたさの暖が添布して、カメネンの大意識ダノヴィエフ、カメネーンの大意識ダノヴィエフ、カメネー

の犯人自殺す

年 始末

御

支

度

院竣工

類四十度 M な以てハルピン市本年度事業さして去る四月か

るたが二十三日夜の哈府ラデオは ジノヴイエフ、カメネフ、エルド ラファロフ、ジロフの五 キモフ、サフアロフ、ジロフの五

大密輸事件か

新入荷品豐富品揃

最低の正札特價品を擧げて景品券奉仕

明日の御買物は野崎で御願申上ます

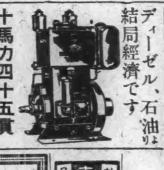
奉天署外人取調



(日五十二) 委員の西











ロン(聖路心)日本橋薬局

電話三二七八番

大連 電二二三四六 豪天 電四九三 六

好いお年を迎へましよう好い お重て 御重詰の注文はゼヒ までいろこめて御詰めいたします 例年の通りほていに御申 し附け下さいませ

大連市温速町一五〇 が、

重詰の通り

## 『市郊外志士の碑附近で 遺骨 し凱旋

・ 外科、 編人科、 小泉科・東大 に取って砂糖を開始したが新 に取って砂糖を開始したが新 に取って砂糖を開始したが新

賊撃退さる



のカメネフ は一八八一年生れ 一九〇一年入軍、再三シペリア に流され一九一七年時間で、ブラウダ派の綱軸に當り全談中央 (執行委員會議長に推され間防勞 が、一九二八年睽鄲を承認して一九二五年反幹部派の領袖さな 各地温度 (廿四日午前十一時) 大 連 四度 事 天零下五度 版 順 四度 新 京 同十度 版 順 四度 新 京 同十度

キュービー

マヨネーズ

クリスマス晩餐に

クリスランチ

七面鳥付 50

子の整理をやる有機。 ではいますとといり出して迷び に戻りますとといり出して迷び でいますとといり出して迷び

不意の御來客に 毎日のお食膳に

連鎖領オリンピック

解雇廣告

角値段はロイ

大連市型機術四丁月二二二大が交換日今一切関係業之候日今一切関係業之候

期間 十二月二十八日迄

の無証が税明

されば酸さなり味されば酸さなり味も

動う計ふ。 食つて生き

空気銃

洋脈頻麗羧

・五世

頭痛口

これて について口入して繊維させる、何では しろ者目の尾は堂々たる男子を強かく とはざのが女。殊に艦威もあり、かた くはざのが女。殊に艦威もあり、 自轉車店に有气御指名

下名 医眼形九五米—— 本京水村 医小型 医二九三二九香素 医二九三二九香素 医二九三二九香素

東京が一大郎で巻の

の左

プレゼ

牛乳 バター、

品

資準デ

- 本日は味風

中書 邦文タイプライター 大車万大山道 トレール 牛乳 ベタ、クリーム 大連牛乳様式會社館四五三七番 門札湖戸物へほり込み

特数 整运 

張替大連六二九一番 小 松 家 本 店 吸可 (帝國館前) 接替大連四四九七十段 一十段 一個五十段 義先生創製

作原氏雄正米久·演主貢井藤·子道川及 明

超裡 全微 整粒 色子 速 度 引寬 伸容 美度 無廣 比大

新鋭パンアトミッ 寫眞に季節なし 冬の朝、冬の夕 美しい寫眞の撮れる そして、冬の夜 いつでも、ごこで

ノアトミックフヰルム

服 は 電1

コダック

社會式株品食スーソクツドルブ 京東 精 U 能效 聖精 町川谷長城京 社會式以捌賣元精蔘 で話せの二のボッギ町回活館とナル 滿洲日報廣告部



新春東京一三七二 新春東京一三七二 ぐ正まる

# 2 --=== +++ #####



電6066掛

福島・大連市信息 本が大連市信息 本が大連市信息 本が大連市信息 本が大連市信息

機関京権の別根フト

洋行

制務の方にお集め致

田行正 行正

X光線應用

を非例試用 な 木炭の廉賣を始め 着へ四〇六 朝鮮枝炭が一番経済的で御座います 滿洋 ました 行



行

日本海里

朝鮮 野船 出帆 日本 野船

代理 山下汽船支店 電話云公響 護寶橫附行 等三十圖並等十七圖 獲廣行 船客及复物 月 五 日 吳淞火(長鴻藝 月 十 日 高鮮丸(法鴻藝 月 十 日 三阿波共同汽船 月月月月 十十十五 七日日日

20 大連汽船出帆 日清汽船鼓出帆 代端店 大阪商船

包大阪商船 A

(127)

演

悟道神圓玉

古着其他町でいる。

療·名薬

探敷子・高田

人主演

存近船切行金は所は今

穂類がある。 東小門科 まで短期三日間限サ五日より廿七日